

小児OSAの基本的知識から歯科的対応まで具体的に解説!

歯科医師が知っておきたい

# 小児の 閉塞性睡眠時無呼吸

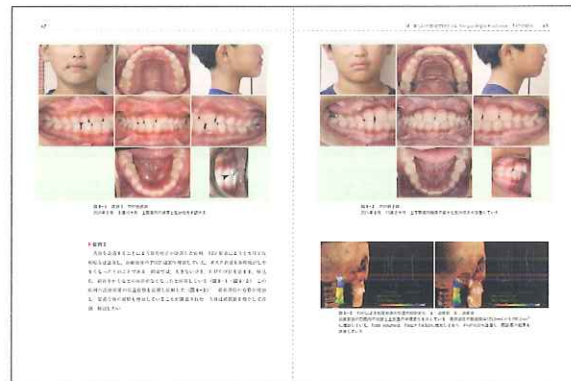
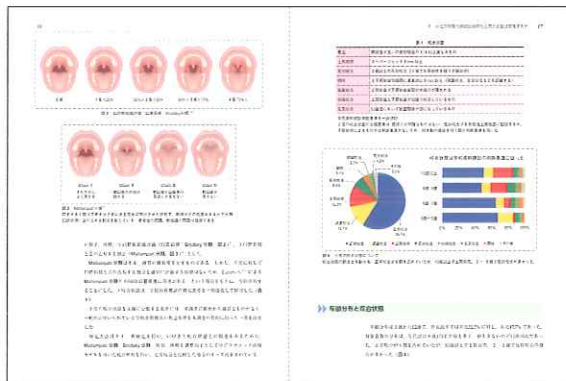
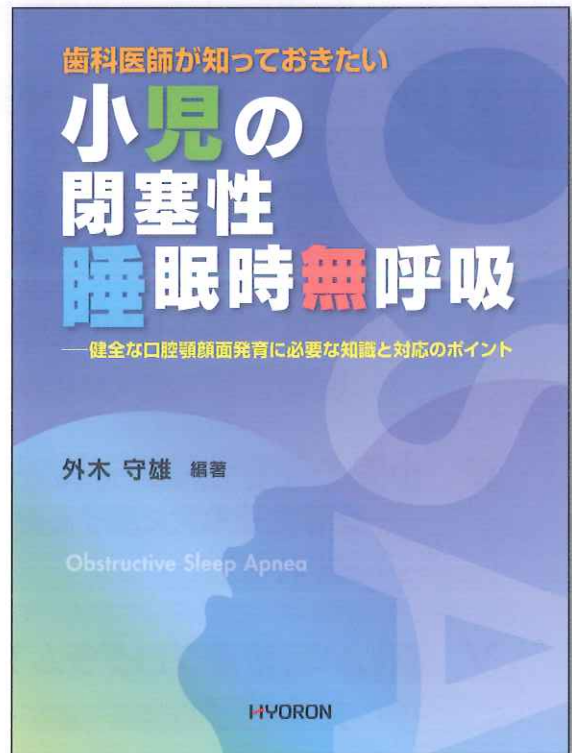
—健全な口腔顎顔面発育に必要な知識と対応のポイント—

編著 外木守雄

亀田総合病院 顎変形症治療センター睡眠外科/  
日本大学歯学部 附属歯科病院口腔外科/神奈川歯科大学

- 小児の閉塞性睡眠時無呼吸(OSA)は、アデノイドや口蓋扁桃肥大、鼻炎のほか、顎顔面の発育不全などが要因で、いびきや体動、日中の眠気、ポカン口といった症状がみられ、注意欠如・多動性障害(ADHD)の発現に関連するといわれており、心身の健全な成長のために早期発見・早期治療を行うことが大切です。
- この小児OSAに対し、歯科は定期的に口腔内の状態を観察できるため、その要因に早期に気づき、適切に対応することが期待されています。
- 本書は、小児OSAの特徴や病態、咬合との関連性、上顎の拡大矯正や口腔筋機能療法の実際、舌機能不全へのアプローチなど、歯科医師が知っておくべき知識と対応について、各領域のエキスパートが解説しています。

A4変判・96頁・カラー・定価7,150円(税込)



歯科医師が知っておきたい

# 小児の閉塞性睡眠時無呼吸

——健全な口腔顎顔面発育に必要な知識と対応のポイント——

## 内 容 構 成

### はじめに 小児の閉塞性睡眠時無呼吸と歯科

……外木守雄

### I 小児の閉塞性睡眠時無呼吸と咬合状態は関連するか

……荻澤翔平(日本大学歯学部口腔外科学第I講座)・外木守雄

### II 小児期の睡眠関連呼吸障害の特徴, 鼻呼吸障害・アデノイド・口蓋扁桃肥大との関連

……池田このみ(厚木市立病院 耳鼻咽喉科)  
千葉伸太郎(太田総合病院 太田睡眠科学センター)

### III 上顎の拡大矯正RMEの実際

……岩崎智憲(徳島大学大学院医歯薬学研究部 小児歯科学分野)

### IV 小児の閉塞性睡眠時無呼吸に対する歯科医師の役割

——上顎急速拡大に関する論争の顛末

……外木守雄

### V 新しい舌教育プログラムTongue Right Positioner : TRPの紹介

……外木徳子(千葉県千葉市・とのぎ小児歯科)

### VI MFTの実際——顎顔面口腔周囲筋群の訓練方法の活用

……清水清恵(東京都江戸川区・清水歯科クリニック)

### VII 小児期の口腔機能発達不全が老年期のオーラルフレイルに及ぼす影響

……榎原絵理(九州歯科大学歯学部歯学科口腔機能学講座 顎口腔欠損再構築学分野)

### VIII おわりに 小児の閉塞性睡眠時無呼吸に対する歯科の役割

——Airway Dentistryの創生

……外木守雄